

ガス溶接技能講習

報告者	木村 慧	報告日時	令和3年7月2日（金）
実施場所	北斗市農業振興センター（学科） 株式会社高野産業（実技）	実施日時	令和3年6月26日（土）、27日（日）
参加職員数	1名（木村）		

・出張内容

労働安全衛生法において、可燃性ガス及び酸素を使用する溶接、溶断並びに加熱の業務には、「ガス溶接技能講習」修了者を配置し就業させるよう定めている。今後実習等でガス溶接・ガス溶断を行うために本講習会に参加した。本講習会は公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会函館事務所主催で行われた。参加者は42名。講習会場では、受付時の体温検査、手指の消毒、ソーシャルディスタンスをとった座席配置になっているなど、感染症対策がとられていた。詳細な講習日程は表1の通り。

学科講習と実技講習があり、学科講習終了後に学科修了試験があった。学科講習は協会職員の方が講師となり3つの科目について教本にそって講義が行われた。修了試験は科目ごとの得点が40%以上、かつ、合計得点が60%以上で合格となるが、講義では従事するうえで重要な押さえるべき要点の詳しい解説があったこともあり、無事合格し修了証を受け取ることができた。

実技講習では、ボンベへの圧力調整器等の脱着、ガス溶接、ガス切断のそれぞれについて、1時間から1時間半ほどずつ実際に手を動かして体験した。講師の方の実演・説明の後、一人ずつ作業を行うため、自分の番以外でもほかの受講者の作業を見て学ぶことができた。どの作業においても多分に危険が伴う作業であり、講師の方の注意事項をよく聞きながら作業を行った。なお、実技講習には試験にあたるものではなく、安全な設備の取り扱いを体験する講習であり技能向上を目的としたものではなかった。

時折実体験を交えながらの説明や実際の現場でよくある事例の説明など、とても参考になる講習だった。実習で学生に指導する際に参考にしたい点が数多くあったので、それらをしっかり今後の業務に活かしていきたい。

表1 講習日程

研修日	区分（実施場所）	科目	時間
6/26(土)	オリエンテーション		8:50~9:00
	学科 (北斗市農業振興センター)	ガス溶接等の業務のために使用する可燃性ガス及び酸素に関する知識	9:00~12:10
		ガス溶接等の業務のために使用する設備の構造及び取り扱い方法	13:00~17:15
6/27(日)		関係法令	9:00~10:00
		学科修了試験	10:05~11:05
	実技 (株式会社高野産業)	ガス溶接等のために使用する設備の取り扱い	11:30~17:30